

02	目次 たか丸くんのごみ減量速報
03	話題 弘前デザインウィーク
04	グラフ特集 弘前さくらまつり
06	話題 市役所新庁舎がオープン
08	市政情報 ◆平成 27 年度予算の執行状況 ◆クールビズ (COOL BIZ) を今年も実施します ほか
13	フォトコレ in ひろさき 若の里相撲体験教室、弘前りんご花まつり、消防定期観閲式、国際ソーデーマーチ
14	暮らしの information イベント、教室など
23	学生企画コーナー もっと②♥弘前!!
24	Health Information 健康の掲示板 いつまでも歯を大切に 知っておきたい! たばこ情報 ほか
28	読者のひろば smile 通信 弘前図書館近着図書紹介 食改さんおすすめレシピ さらっと一句・川柳

たか丸くんのごみ減量速報

弘前市の燃やせるごみの排出量

平成 28 年 3 月のごみ排出量	5,198t
1 人 1 日当たりの ごみ排出量	平成 27 年 1,030g 平成 26 年 1,090g 差 -60g

354t 減!!
(昨年同月比)

4,324t 減!!
(昨年比)

弘前市のごみ全体の排出量 (年度累計)

	平成 27 年度	平成 26 年度	差
総排出量	79,335t	83,659t	-4,324t
燃やせるごみ	66,682t	71,040t	-4,358t
燃やせないごみ	2,103t	2,103t	0t
大型ごみ	3,523t	3,344t	179t
資源化ごみ	7,027t	7,172t	-145t

(家庭系・事業系を合計した数値。資源化ごみは容器包装ごみ、古紙類、再生資源回収運動、拠点回収、ボックス回収の合計)



みんなの協力でごみの排出量が年間
4,324t も減ったよ! 本当にありがとう!
でも、全国の自治体と比べるとまだまだご
みの排出量が多い状況なんだ。今年もオール
弘前体制で力を合わせてごみを減らしていこ
うね!

■問い合わせ先 環境管理課資源循環係
(町田字筒井、☎ 35・1130)

【今号の表紙 + 1 枚】 新たな景観



昨年の弘前城天守曳屋 (ひきや) 以降初めての弘前さくらまつり。天守と、それを包み込むように咲く満開の桜の「見たことのない」圧倒的な景観。
+ 1 枚は本丸に設置された展望台から望む天守と桜と岩木山。壮大なスケールで繰り広げられた競演に多くの来場者が感嘆の声をあげました。(関係記事を 4~5 ページに掲載)。



弘前デザインウィーク
HIROSAKI DESIGN WEEK

弘前デザインウィークは、「市民全員クリエイター」を掲げる市民運動です。市民の郷土愛や創造力をはぐくみ、弘前独自の新しい商品や観光資源の開発を行い、世界に情報を発信することで、地方創生を目指します。

弘前デザインウィーク「SAKURA」を開催 - 市民の創造力を育むイベント -

4月23日「SAKURA」オープニング

弘前さくらまつり開会式に合わせてオープニングを開催。アーティストの土佐信道さん (明和電機) のパフォーマンスの後、弘前城城口ロボのデザインを公開するとともに、特別ゲストである歌手の水木一郎さんがテーマソング「超城合体タメノブーンV (ファイブ)」を披露しました。



4月23日・24日 3つのワークショップ



まちなか情報センター (土手町) で土佐信道さん (明和電機) を講師に迎え、子ども達が面白いロボットを考えて形にするワークショップを開催。最優秀に選ばれた作品は今年の秋に開催される「TOKYO DESIGN WEEK 2016」へ弘前代表作品としてロボットの模型が展示されます。



弘前公園内でイラストレーター 田中靖夫さんを講師に、子ども向けの針金アートやペーパーナプキンを使ったお絵かきといった子どもの感性を伸ばすワークショップを開催しました。



弘前公園内で、インスタグラマーが写真の撮り方を教え、弘前の春の魅力を発信するワークショップを開催しました。

5月4日 弘前クリエイター プレゼン&夜桜会

茂木健一郎さん (脳科学者)、伊東豊雄さん (建築家)、廣村正彰さん (グラフィックデザイナー)、川上麻衣子さん (女優・ガラス工芸作家)、弘前市長をコメンテーターとして、弘前のクラフトマンやデザイナー、大学生たちが弘前の未来を彩るアイデアを発表しました。プレゼン大会の後には、ゲストと交流する夜桜会を行いました。



未来の城ロボの アイデアを募集中! 水木一郎さんのサイン色紙を 抽選で3名様にプレゼント



城ロボプロジェクト「超城合体タメノブーンV (ファイブ)」に今後期待することやアイデアをお寄せください。抽選で3名様に水木一郎さんのサイン色紙をプレゼントします。
▽応募方法 ①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤電話番号、⑥城ロボの今後の展開についてのアイデア、⑦件名に「読者プレゼント希望」と記入し、郵送、ファクスまたはEメールで、広聴広報課 (〒036・8551、上白銀町1の1、☎ 40・

0494、ファクス 35・0080、Eメール kochokoho@city.hirosaki.lg.jp) へ。
▽応募締切 6月24日 (必着)
※応募は1人1通までとし、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。なお、応募に際して取得した個人情報は、プレゼントの発送のみに使用します。
※城ロボプロジェクトの概要は広報ひろさき5月1日号の5ページに掲載しています。

弘前デザインウィーク公式 WEB サイト <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hdw/>
■問い合わせ先 広聴広報課 (〒036・8551、上白銀町1の1、☎ 40・0494、ファクス 35・0080、Eメール kochokoho@city.hirosaki.lg.jp)

